

携帯可能な移乗補助ツールの開発

Development of Portable Transfer Assist Tool for Disabled

技術支援センター 中島 康博

製品技術部 吉成 哲・桑野 晃希・前田 大輔

■研究の背景

介護労働は肉体的負担が非常に大きく、介護現場ではほとんどの職員が腰痛を訴えています。特に、ベッドから車いすへの移動といった「移乗動作」は介護の中でも特に重労働で腰痛が発生しやすく、これが原因で休職や離職するケースも非常に多いと言われています。本研究では、このような介護の負担を軽減するために、座ったままでベッドから車いすへ移乗できる簡易補助ツールを開発しました。

■研究の要点

1. 移乗板と支持部が一体化した移乗補助ツールの開発
2. 移乗の動線に合ったボード形状の開発
3. 車いすやベッドと干渉しない支持部の開発



車いすからの移乗



移乗補助ツール試作機



ツールによる移乗実験

■研究の成果

1. 軽量で安定度の高い移乗補助ツールを開発しました。
2. 移乗時の腰の動線に沿った移乗板の形状を開発し、移乗のしやすさを実現しました。
3. 車いすやベッドと干渉しない支持部により、高いセッティング自由度を実現しました。